

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【公開番号】特開2010-26334(P2010-26334A)

【公開日】平成22年2月4日(2010.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-005

【出願番号】特願2008-189131(P2008-189131)

【国際特許分類】

G 02 B	5/20	(2006.01)
H 05 B	33/12	(2006.01)
H 01 L	51/50	(2006.01)
G 03 F	7/004	(2006.01)
G 02 F	1/13357	(2006.01)
G 02 F	1/1335	(2006.01)
C 09 B	67/20	(2006.01)
C 09 B	47/04	(2006.01)
C 09 B	67/22	(2006.01)
C 09 B	63/00	(2006.01)

【F I】

G 02 B	5/20	1 0 1
H 05 B	33/12	E
H 05 B	33/14	A
G 03 F	7/004	5 0 5
G 02 F	1/13357	
G 02 F	1/1335	5 0 5
C 09 B	67/20	G
C 09 B	47/04	
C 09 B	67/22	Z
C 09 B	63/00	

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月28日(2011.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

着色剤が、少なくとも、銅フタロシアニンブルー顔料とキサンテン系染料の金属レーキ顔料とからなるカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項2】

前記キサンテン系染料の金属レーキ顔料がローダミン系染料の金属レーキ顔料であることを特徴とする、請求項1記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項3】

前記銅フタロシアニンブルー顔料が、C.I.ピグメントブルー15:6およびC.I.ピグメントブルー15:1から選ばれた少なくとも1種であり、ローダミン系染料の金属レーキ顔料がC.I.ピグメントレッド81、C.I.ピグメントレッド81:1、C.I.ピグメントレッド81:2、C.I.ピグメントレッド81:3、C.

I . ピグメント レッド 81 : 4、C . I . ピグメント レッド 81 : 5 から選ばれた少なくとも 1 種であることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 4】

前記カラーフィルタ用青色着色組成物が、さらに透明樹脂を含むことを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 5】

前記カラーフィルタ用青色着色組成物が、さらにモノマーおよび / または重合開始剤を含むことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 6】

少なくとも 1 つの赤色フィルタセグメント、少なくとも 1 つの緑色フィルタセグメントおよび少なくとも 1 つの青色フィルタセグメントを有するカラーフィルタにおいて、前記青色フィルタセグメントの少なくとも 1 つが、着色剤として、少なくとも、銅フタロシアニンブルー顔料とキサンテン系染料の金属レーキ顔料とを含むことを特徴とするカラーフィルタ。

【請求項 7】

白色発光有機 EL 素子を光源として有する発光装置に用いることを請求項 6 に記載のカラーフィルタ。

【請求項 8】

請求項 6 に記載のカラーフィルタと白色発光有機 EL 素子を光源として有する発光装置とを備えたカラー表示装置。